



だいこん



発行日：令和8年6月5日

1. 卸売価格の動向

○75円/kg（6月2日）

➢ 平年比：72%

○6月の価格見通し

平年並みで推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○193円/kg

（5月8日全国平均）

➢ 前月比：112%、平年比：96%

➢ 東京：238円（1本）

➢ 大阪：255円（1本）

○特売店舗数/調査店舗数

➢ 東京：5/20（前月6/20）

➢ 大阪：1/10（前月2/10）
（機構調べ）

3. 家計消費動向

○249g/人（4月全国平均）

➢ 前月比：75%

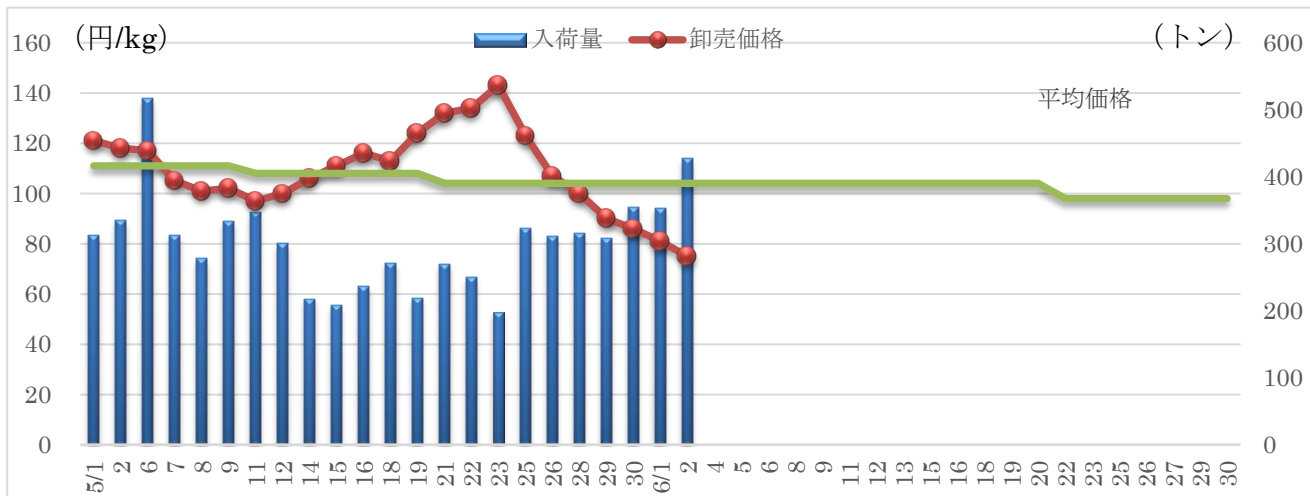
➢ 前年同月比：98%

○3,417g/人（2025年年間）

➢ 前年比：100%

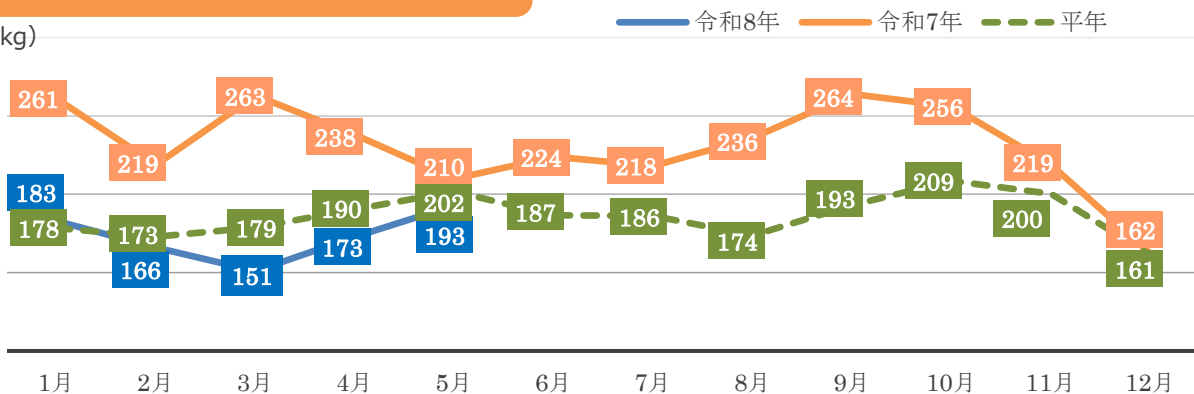
（総務省統計局家計調査）

4. だいこんの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. だいこんの小売価格の推移

(円/kg)



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
静岡県JAハイナン (1/30)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
徳島県里浦 (2/6)	増加	平年並み	平年並み	平年並み
福岡県福岡市 (2/26)	増加	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



福岡県福岡市：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (6/6~7/3)

		週別の天候		
6/6~6/12	北日本では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側と沖縄・奄美では、前線や湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。			
6/13~6/19	北日本では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 東・西日本と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。			
6/20~7/3	北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低30 並50 高20% 平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み
西日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮その他根菜類) ※にんじん・かぶ・ごぼうは除く

○129トン (4月輸入量)

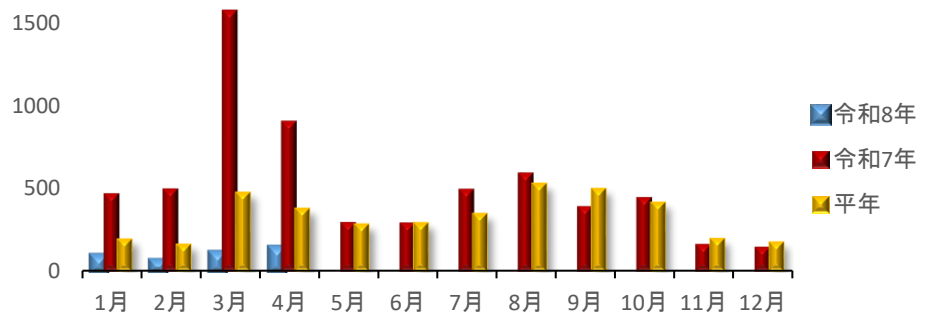
➢ 前年同月比：14%

○輸入先国ベスト3

1位 中国	116トン
2位 オランダ	9トン
3位 豪州	4トン

(財務省貿易統計)

2000 (トン)



9. 一口メモ

5月は、主産地において適度な降雨があり順調な出荷で価格は中旬にかけて下げ基調となったが、後続の青森産の出荷量が平年よりも少なく、下旬の価格は平年を下回った。

6月は、千葉産から青森・北海道産に移行する。主産地の生育はおおむね順調で数量・価格は平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探 : <https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理業務課